

RENMEIみやぎ



令和2年は子年なので、カピバラの写真を掲載しました。

カピバラは、とても大きくてブタの様に太っていますが実はネズミの仲間です。

ネズミの仲間を齧歯目(げっしもく)と分類しますが、その中でも地球上に現在存在する一番大きなねずみです。

南アメリカのパナマからアルゼンチン北東部にかけて、川のほとりの草原や湿地帯に生息しています。

仙台市八木山動物公園にもおりますよ。是非ご覧になっては !!

目次

会長あいさつ・ごあいさつ	2~5P
2019年度ポリナビワークショップin仙台	6~9P
日本看護連盟北海道東北ブロック 看護管理者看護教育者等政策セミナー	10~11P
会員研修 (3)	12~13P
外崎浩子選挙事務所宮城県議会議員(泉区)のボランティアで学んだこと	14P
会員募集	16P



会長挨拶



宮城県看護連盟会長 **中村 恵美子**

宮城県看護連盟会員の皆様、新年おめでとうございます。

日頃から、看護連盟の活動にご協力を頂き感謝申し上げます。

昨年は、災害が多く会員の方々も心痛む1年を過ごされたと思います。災害に遭われた方には心からのお見舞いを申し上げます。今年こそは災害の少ない年になればと切に願っております。阪神大震災から25年、東日本大震災から8年となりました。その後の集中豪雨による河川の決壊や日本全体のあちこちで起きる地震などの速報が毎日のようにあります。他人ごとではなく、どこに暮らしていてもいつ起きるかわからない昨今だからこそ、日頃の備えをおこたらず命を守る行動を第一に考えなければなりません。

さて、2019年は選挙の年でした。7月は参議院議員選挙があり石田まさひろさんを再び国政の場に送り出すことが出来ました。そのほか県議会・市議会・市長村長選挙が重なり、会員の皆様には、お忙しい日々だったと同時に苦勞が報われた年になったのではないかと思います。

今年は令和になって2年目を迎えます。「連盟会員数の増加」はもちろんですが、「看護連盟・看護協会との連携、協働」に向けて努力を重ねていきたいと考えています。今年1年が皆様にとって実り多い年でありますように願っております。今年もどうぞよろしくお願い致します。

第2回 都道府県看護連盟会長・副会長・幹事長・支部長合同会議が

1月28日 東京プリンスホテルで開かれました。

会議の後の懇親会に県出身の国会議員の方が参加して下さいました。



衆議院議員 伊藤信太郎先生と



衆議院議員 秋葉賢也先生と



高階恵美子参議院議員と



ごあいさつ

日本看護連盟会長 大島 敏子

謹んで新春のお祝いを申し上げます。

昨年は、全国各地にもたらされた台風や大雨に心を痛めた一年でした。また、第25回参議院選挙では、組織代表の石田まさひろ参議院議員が、二期目の当選を果たし力強い結果を残すことが出来ました。ひとえに皆様のお力と感謝しつつ、会員数だけの得票が得られないことに力不足を覚えております。

令和を迎えた日本看護連盟は、創立60周年となりました。先輩看護職が時間をかけて築いてきた職能活動は、24時間365日ベッドサイドで病める患者と共にありました。今年は新たなスローガンとともに、臨床と看護政策を結ぶ情報発信にも力を入れていきます。

子年は、新しい生命力が想像される文字をあらわし「子孫繁栄」をもたらすそうです。人生100年時代を迎えるなか、看護連盟は会員を増やし、看護協会と共に今後とも国民の誰もが安心して暮らせる社会保障のあり方を構築しつつ、看護職の地位向上をめざして、さらなる政治参加に邁進して参りましょう。



「RENMEIみやぎ」によせて

宮城県看護協会会長 石井 幹子

立春大安の今年は、新しい時代の幕開けの年とも耳にいたします。

ロボットやAIなどを上手く使い、人々は忙しさを手放し、心豊かに暮らせる時代に向っているとよいですね。

さて、Nursing Nowの本年は、看護職の力を集結する年でもあります。

宮城県は医療の地域偏在が大きな課題ですが、看護職は地域包括ケアシステムを追い風に、12支部それぞれで看護管理者の顔の見える関係づくりから看看連携のためのネットワークづくりを進めています。

また、今年度初めての研修企画になりますが、在宅への移行を支援する退院支援看護職育成研修を6日間通して行ったところです。「ご本人の思いを大切に、ケアプロセスを切れ目なくつなぎ、意思決定を支える」看護の神髄を使命に、退院支援看護職として大いに活躍されることを期待しています。

そして3月1日には、石田昌宏先生がご来仙。「看護管理者に役立つ管理のエッセンス」というテーマで、看護職として自律した働き方改革と、働き続けられる職場づくりのために、ご講義をいただく予定です。

寒さはこれからが本番でしょうか。皆様お身体をお大切に年度末のお忙しさを乗り越えてください。



ごあいさつ

自民党文部科学部会長、参議院議員 **高階 恵美子**

向春の候、宮城県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。平成から令和への御代がわりを経て今夏には東京オリンピック・パラリンピックが開催されるとあって、日本はいま世界で最も注目される国となっています。国政においては、国民に寄り添う豊かな成熟社会を実現するための2040年に向けた新たな社会保障制度設計の議論が進められています。これからの看護職が地域の様々な場所で個性と専門性を活かして活躍できるよう制度整備することや、貴重な看護人材を育てる基礎教育の充実と一人ひとりの生涯を通じたキャリア形成支援の仕組みを整えていくことなど、私たちが取り組むべき政策課題は無限にあります。看護の可能性のさらなる拡がり信じ、各々の笑顔が輝く未来に向けて、お互い支え合い力を合わせてがんばりましょう。皆様のご健勝とご繁栄を心から願い、幸多き一年となることを祈念申し上げ、ご挨拶といたします。本年もよろしくお願いいたします。



ごあいさつ

参議院議員 **石田 昌宏**

宮城県看護連盟の皆様、日頃より温かいご支援を賜りありがとうございます。こちらでは気温はまだ低いとはいえ窓から春めいた日差しが降り注ぐようになってまいりました。

2020年が、すばらしき一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は、皆様のお力を頂き二期目の当選を果たすことができました。選挙期間中は17日間で47都道府県全てを回らせていただき、皆様から温かな声援を頂戴しました。お一人お一人の力が一つになり私に新たな使命が与えられたのだと実感しております。一票一票の重みをしっかり感じながら、自らの行動で皆様の期待に応えていく所存です。

昨年9月には、参議院において二度目の厚生労働委員会筆頭理事を拝命いたしました。他の会派(野党)との調整を行う、緊張感の高い役割を再び務めることができるのは、身の引き締まる思いです。議論をしっかりと前に進めていけるよう、鋭意、力を尽くしてまいります。

また、自民党においては副幹事長という役割も拝命しました。汗をかく地味な仕事である一方、党の運営には欠かせないポジションです。与えられた役割をしっかりと努めて参ります。

そして二期目当選直後から週末を中心に再び全国を飛び回っております。皆様からの温かいお言葉、そして「現場の声」は私の活動の原点です。今、現場で起きている問題や課題をお聞かせください。その声を国政に届け、看護職が「今日も良い看護ができた!」と実感できる環境づくりのために、再び尽力してまいります。

看護職の皆様、現場の皆様と共に手を携え活動してまいりますので、今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



ごあいさつ

衆議院議員 あべ 俊子

お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

新年の清々しい空気に、国会議員としての初心が熱く思い起こされます。

昨年、自由民主党新人事では国会対策副委員長を拝命いたしました。法案の成立・可決に向けた与野党間の調整という重責を伴う役職です。診療報酬改定など、社会保障改革の節目となる年に、縦横無尽に活動できる役職を頂きましたのも、貴連盟のご支援あってのことと、感謝申し上げます。

日本の社会保障と同様、看護職自体の働き方も、大きな変化の時です。結婚、出産、子育てなど、ライフイベントに応じた働き方を支える制度が必要です。看護師業務の軽減を目的に、ICTやIoTを活用したデジタル化も進んでおります。看護は、生活と命を繋ぐことのできる尊い職業です。患者を中心とした多様な看護のあり方が求められています。

今年も、看護に誇りを持てる職場環境の整備に尽力して参りますので、忌たないご指導を何卒よろしくお願い申し上げます。



ごあいさつ

衆議院議員 木村 弥生

宮城県看護連盟の皆さま、こんにちは。昨年は新たな元号の幕開けとともに、総務大臣政務官を拝命する忘れられない年となりました。その重みと責任を噛みしめながら、国家の繁栄と安寧のために力の限りがんばります。

今年、5Gが本格的にスタートします。人口減少・超高齢社会のわが国で、ICT(情報通信技術)は、これからの医療・福祉・農業・観光・地域交通・防災・行政サービスなどの分野で大きな役割を果たします。情報弱者とされる高齢者や障害のある方たちが取り残されることなく、情報を活用していけるように繋ぐのも私の役割と心得ます。看護もまさに「繋げる」仕事。医師と患者・ご家族を繋げ、チーム医療のキーパーソンとして各医療職を繋げ、医療と介護を繋ぐ。そして、看護職議員として、皆さまの思いを国政に繋げ、実現してまいります。

これからも、女性、母親、看護の視点を活かしながら、平和で、誰もがより健康で活躍できる、誇りある日本を築いてまいりたい決意です。ご指導よろしくお願い致します。

豆知識

令和2年は、**ねずみ(子)年**です。
十二支でなぜ1番なのか？

一般的に日本に伝わっている十二支の由来は、神様が動物たちに「1月1日に集まった順にごほうびをあげよう」と声掛けして集まった順序だということです。ねずみは牛の背に乗って向かい、到着したところでピョンと背中から降りて、ちゃっかり一番になりました。身近なはずの猫がいないのは、ねずみが「神様のところに集まるのは1月2日だよ」と嘘をついたから。猫がねずみをおいかけるようになったのはそのときからだといわれます。



ねずみ(子)に関する **ことわざ**

- ・鼠が塩をひく (取るに足らない些細なことであっても、放っておくといずれ重大な事態を招くということ)
- ・家に鼠、国に盗人 (どんな世界でも害毒となる存在は必ずいるということ)
- ・袋の鼠 (追い詰められて逃げるできない状態のこと)
- ・頭の黒い鼠 (物を盗む人のこと。家に住んでいて、物を盗む頭髪の黒い人間を、鼠になぞらえて言う言葉)
- ・鳴く猫は鼠を捕らぬ (口数が多い者は、とかく口先だけで実行が伴わないというたとえ。よく鳴く猫は鼠を捕らないということから)



宮城県看護連盟 青年部活動報告

2019年度ポリナビワークショップ in 仙台

2019年度ポリナビ in 仙台 企画・運営に関して
 青年部委員長 総合南東北病院 藤井 純



はじめに、「みなさん、最近睡眠をよくとれていますでしょうか?」、
 「睡眠不足で仕事はかどらず、作業や業務に集中できないことはない
 でしょうか?」と問いかけをしてみました。私自身、看護師となり間もなく
 15年目が過ぎようとしております。普段業務をする中で、元気に活動できる
 ことが何より大切だと思います。しかし、睡眠不足で自らのパフォーマンスを
 発揮できず、看護をする中で、「ハッ!大丈夫かな?」などと思った経験があり
 ます。特に夜勤の際には、周りも暗く疲れも重なりピークとなり、危ないと思っ
 ことが何度もありました。睡眠不足は、看護をするうえで非常に問題となっ
 てくるものではないでしょうか。日本人の5人に1人は睡眠に悩んでいると言われて
 います。特に夜勤が不可欠な看護師にとっては、慢性的な睡眠不足の悩みを抱える
 人も多いのではないのでしょうか。睡眠不足が続くと、業務に支障が出るばかり
 ではなく大変なことも起こりかねません。このことが青年部定例会の中で話し
 合われました。

そこで、今回のポリナビは「睡眠」について学んで、
 リフレッシュを目的とした研修はできないかと企画・運営を
 行いました。また、少しでも楽しく研修を受けていただき印象
 に残るポリナビになればと考え、東洋羽毛工業株式会社より、
 睡眠健康指導士でいらっしゃる柚木先生に楽しく面白く講演
 をいただきました。その講演を振り返るクイズ大会と、体験・体感
 を目的として寝姿勢圧測定を行い、自分に合うマットレスはどれ
 なのかのご指導もいただきました。ポリナビ当日は、台風が接近
 する中での開催であったため、参加人数が少なく少々淋しかった
 部分はありますが、その台風を忘れさせてくれるような内容であり、
 終始盛り上がりのある会となりました。

青年部では、次回も楽しく体験しながら研修ができるポリナビ
 企画・運営を考えております。今後とも青年部活動を更に活性化し、
 今後も活動してまいります。今回ポリナビに参加されたみなさま、ありがとうございました。



日時：令和元年10月12日(土) 会場：仙台ガーデンパレス
テーマ：眠る門には福来る！ ～良い睡眠で・良い看護～
講師：柚木 昭男 先生 (東洋羽毛工業株式会社 睡眠環境・寝具指導士・睡眠健康指導士)

～ 当日の内容紹介 ～

第1部 宮城県看護連盟青年部紹介

看護連盟の中で活動する青年部の紹介。



第2部 睡眠セミナー

睡眠不足で仕事に支障がでていませんか？睡眠不足では良い看護ができていないかもしれません。「眠る門には福来る！～良い睡眠で・良い看護～」をテーマに楽しく面白くセミナーを開催しました。講演後に、寝姿勢圧測定を参加者に実際に寝ていただき体験していただきました。



第3部 みんなでクイズ大会

参加者みんなでクイズ大会！楽しい内容が出題され、正解が多かった方へプレゼントも！



宮城県看護連盟 青年部活動報告

2019年度ポリナビワークショップ in 仙台

青年部副委員長 広南病院 芳賀 悠右

今回のポリナビでは石田先生が不参加という中での開催ということもあり、青年部の企画力が試された会であると思えました。東洋羽毛さんの講演は大変興味深い内容で良かったと思えます。加えて、体圧測定にクイズ大会と例年のグループワークと違い、参加者も我々運営する側も楽しんで会が進められたと思えます。宮城県ポリナビの幅が広がったと思えます。台風19号の接近する中の開催でしたが、それを忘れるくらい楽しめたと思えます。看護連盟が選挙だけの堅いイメージだけでなく、明るく楽しいところというイメージも少しは伝わったのではないかと思います。心残りは参加人数が少なかったことです。台風が来る前から人数が少ないとわかっていたので、開催2週間前に参加の声掛けしましたが、職場のシフトも出た後で、なかなかよい返事が聞けませんでした。早いうちからの告知と声掛けが大切かと思えました。来年のポリナビにも反省を分析し役立てていきたいです。

青年部委員 大泉記念病院 佐藤 光

私自身看護連盟青年部に参加して4年の月日が経ち一生懸命活動に励んでいます。今回のポリナビは睡眠をテーマに東洋羽毛株式会社から柚木先生を招いて講演していただきましたが台風という悪天候の中開催ということもあり参加者が少なかった事が残念でしたがとても有意義な時間を過ごす事が出来ました。又クイズ大会では講義の内容と青年部の活動内容を問題として作成したことで少しでも参加者の方に活動内容を知っていただけたことが嬉しく思います。今後も活動を通して1人でも多くポリナビ、青年部の認知を高めるため頑張りたいと思えます。

青年部委員 仙台エコー医療療育センター 加藤 智治

令和元年初の仙台ポリナビワークショップに主催として青年部実行委員会に携わり病棟の仕事違いいい刺激になっております。今回は、ポリナビの総合司会をやらせていただき、なんとか噛みずずにスムーズに言えたと思っています。もう少し余裕を持って言えるよう訓練しなければと思います。テーマが、睡眠をテーマに初めて全員参加で、クイズをやりながら楽しく行うことができ良かった。改めて良質の睡眠は、免疫力アップにも大切だと思うのでこれからは、ゆっくり睡眠を取れるように運動とかもしっかりやっていきたいと思う。今年のポリナビは、去年の参加者より増えるようしっかりPRしていき楽しく元気になるセミナーを企画していきたいと思えます。今後も宮城県看護連盟青年部をよろしく願っています。台風が迫るなかポリナビができて、よかったです。お疲れ様でした。

青年部委員 仙台厚生病院 阿部 紀恵

私は看護連盟青年部1年目で、はじめてポリナビに参加させていただきました。企画運営も初めてで緊張しましたが、先輩に教えていただきながら行うことができました。睡眠の大切さや、質の良い睡眠を取るにはどうすれば良いのかなど、自分自身の生活に活かせることをたくさん学ぶことができました。今回は当日が台風だったということもあり参加者が少なかったことが残念でしたが、今回はこの反省点を生かし、たくさんの方にきていただけるポリナビを企画していきたいと思えます。

青年部委員 仙台オープン病院 岡崎 南

今年度初めて看護連盟の青年部に所属になり初めてのポリナビ参加でした。2ヶ月に1度の定例会で、どうしたら参加者の方に楽しみながら看護連盟のことや青年部の活動を知っていただけるのか等を、話し合いを重ねて当日を迎えました。私自身は初めてでしたが、青年部の先輩方が例年の経験を生かして案を出してくださり、当日は運営企画側の私も楽しめるほどの充実した内容となったと思えます。初めの経験でしたが、今年度の反省を生かし次回のポリナビはさらによりいいものにできるようにこれからも活動していきたいと思えます。

青年部委員 仙台厚生病院 佐藤 謙悟

私は今回初めてポリナビに参加しました。青年部として参加するまではポリナビの存在を知らず今回初めて運営として参加させていただきました。企画、運営という立場を通し青年部としての活動や看護連盟についての内容を理解することができました。

今回のポリナビはテーマに睡眠を掲げ睡眠から看護へと繋げる広い視点の企画にて運営の立場として楽しいポリナビとなりました。私達は、看護師として患者の睡眠に対しても考える立場にあり、どれくらい体圧が寝ている時にかかっているかなど体位変換の必要性についての広い視点での学びや、また自身の睡眠を考える上でも参加者に楽しんでいただける内容になったと思えます。しかし、あいにくの台風が重なり、運営としては期待するほどの人数が集まらない点については課題が残りました。

来年度は今回のような楽しく、また看護連盟について理解していただけるような企画運営へと繋げられるように企画の段階からしっかりと課題を明確にし、集客へと繋げていけたらと思えます。

青年部委員 仙石病院 三浦 賢太郎

今回のポリナビでは東洋羽毛の方から睡眠についてと、体圧分散の機械を実際に使って睡眠の質について勉強させて頂きました。勉強を通して睡眠の大切さを知り今まで睡眠について知識が足りていないことについて再度振り返ることができました。また、日々の看護でも患者さんに対し睡眠の必要性についても助言できれば良いと思えました。今回連盟活動を行なって初めてのポリナビ運営でありどのように内容をまとめたら良いかや学びを通して得るものについて考えながら、運営する事の難しさを実際に体験して良い体験となりました。スタッフの協力を元に来て良かったです。

日時：令和元年10月12日(土) 会場：仙台ガーデンパレス
テーマ：眠る門には福来る！ ～良い睡眠で・良い看護～

講師：柚木 昭男 先生 (東洋羽毛工業株式会社 睡眠環境・寝具指導士・睡眠健康指導士)

青年部副委員長 石巻赤十字病院 西條 裕彬

私がポリナビの運営に携わるのは3度目であった。今回のポリナビの目玉企画は睡眠環境・寝具指導士等の資格をもつ、柚木昭男さんによる「睡眠セミナー」であった。セミナーでは睡眠のメカニズムや、質の良い睡眠のとり方等をご教示いただき、さらには口演だけでなく、体圧測定器を用いて参加者一人一人の寝姿勢を分析していただいた。柚木さんの説明はとても分かりやすく、終始、和やかな雰囲気でした。セミナーは進行された。日常生活の中でも活かすことのできる内容であり、参加者からのアンケート調査では、とても有意義なセミナーであったという回答が多数寄せられた。その後は参加者とクイズ大会を行った。睡眠セミナーで学んだ内容と、看護連盟青年部に関する内容を問題にした。私はクイズ大会の司会を担当することになった。睡眠セミナーからの雰囲気にあやかり、盛り上げようとしたのだが、自分のアドリブ力のなさが露呈され、空回り気味の司会進行となってしまった…。とはいえ、今回も無事にポリナビを開催できたことが何よりである。参加していただいた皆様本当にありがとうございました。

青年部委員 仙石病院 及川 幹久

一昨年は参加者として、去年は主催者としてポリナビワークショップに出席させて頂きました。主催者としては選挙に関する知識などは少なく、日々青年部の先輩方からご助言をいただきながら準備に取り掛かってきました。一昨年自分が参加して感じたこと、よかったところなどではなかった所など、定例会で意見を出し合いながらメンバーで思考錯誤し、本番を迎えることが出来ました。参加者、主催者ともに楽しみながら学べる会となったと感じています。

青年部委員 仙石病院 阿部 翔樹

私は今回2度目のポリナビの企画・運営に携わり、前回よりも良い手答えを感じる事ができました。それは、参加者に近い距離感で企画を行うことができたからです。前は選挙が近かったこともあり、少し硬い印象を受けましたが今回のポリナビはそんなイメージから離れ、気軽に参加できるものだったと思います。今後、出席する人を増やすには気軽に参加できる内容かどうかというのは重要なファクターになると考えています。そういった企画を次回のポリナビで提供できるよう頑張っていきたいと思いました。

青年部委員 仙台オープン病院 佐藤 翔太

今回、青年部に在籍し初のポリナビを経験させて頂きました。今まで参加したことがなくイメージもまったく持たずに参加しましたが、青年部の活動の一端を知ることができたのではないかと思います。ポリナビ当日は皆様、人数が少ないと言っておりましたが自身は想像していたよりも人がいたように感じていました。企画内容は、来ていただいた皆様が大変喜ばしくされていたので良かったと思います。ただ話を聞くだけではなく参加して体験できること、睡眠という看護師が抱えるジレンマに焦点を当てたことがとても興味を引いたのではないかと思考します。また、会を取り仕切る青年部の方々もあまり堅苦しくならず運営を行っていたことが、来ていただいた方のリラックスに繋がったように感じます。またいずれポリナビが開催される日が来るかと思いますが、自身も学びや反省を生かして行きたいと思っています。



日本看護連盟北海道東北ブロック **看護管理者**

2019年11月2日①～3日②

看護管理者セミナーに参加して

みやぎ北部循環器科 齋藤 澄子

2日目は高階参議院議員の国政報告会から始まりました。これまで務められた厚生労働副大臣としてのご活躍の様子や今後の取り組みなど具体的にお聞きすることができ、連盟として政治活動を行っていく意義を再認識できました。

続いては、ファイナンシャルプランナーの林正夫先生より「お金の正しい常識を身につけるために」というテーマで年金の仕組みやマネープランの基本知識を学ぶことができました。林先生はTBSラジオでニュースコメンテーターのお仕事もされており、資産運用に疎い看護職ですが皆さん興味を持たれ真剣に聞き入っていました。

午後からは大島会長から「看護政策実現に向けた管理者・教育者の役割」の講演の後、グループワークを行いました。働き方の多様性・人材確保・協会と連盟の連携の3つのテーマに分かれ、政策提言につなげられる活発な意見交換が行われました。

今回は運営委員としても関わらせていただき大変有意義な2日間となり、ご関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

看護管理者セミナーに参加して

仙台厚生病院 井上 紀子

2019年11月2、3日に政策セミナーが開催され、初めて役員として参加させていただきました。講義1岡島先生のお話を聞かせていただき、「国民の健康と生活を支える看護職が健康寿命の延伸に貢献していく」という言葉が心に響きました。役割を果たすために様々な課題があり、課題を乗り越え、政策の実現のために、看護師の代表を国政に送れなければならないと改めて決意いたしました。交流会では各県の代表の先輩方からのパワーを沢山顶きまた、アトラクションのすずめ踊りは仙台に居ながら初めて鑑賞させていただき、躍動感ある素晴らしい踊りと迫力のある和楽器の演奏にとても感動いたしました。代表者の方が看護師である事にも驚きました。

とても楽しく実のある貴重な1日を過ごしました。



看護教育者等政策セミナー



仙台ガーデンパレス



報告会
升 亨先生 (衆議院議員)

開会挨拶
北海道・東北ブロック協議会
会長 須藤 明子 (青森県)



升 亨先生 (衆議院議員)

開会挨拶
宮城県看護協会
会長 石井 幹子氏



講演
看護政策実現に向けた
管理者・教育者の役割
講師：大島 敏子氏
(日本看護連盟会長)



講演
今年度の重点目標と重点政策
講師：岡島 さおり先生
(日本看護協会常任理事)



講演
国政報告会
講師：土井 亨先生
(衆議院議員)



講演
国政報告会
講師：高階 恵美子氏
(参議院議員)



講演
お金の正しい常識を
身につけるために
講師：林 正夫先生
(ファイナンシャルプランナー)



講演
医療政策の動向と課題
講師：島崎 謙治先生
(政策研究大学院大学教授)



青年部の皆様と



グループワークの様子



グループワークの様子



会員研修(3)

講演：日本看護連盟がなぜできたのか

講師：富田 きよ子 氏
(日本看護連盟副会長)

講演：宮城県政あれこれ

講師：相沢 光哉 先生
(自民党宮城県連顧問)

宮城県看護連盟会員研修会に参加して

仙台赤十字病院 鈴木 かおる

「看護連盟はなぜ誕生したのか そして未来へ」をテーマに、日本看護連盟副会長・富田きよ子氏を講師として開催されました。看護連盟は、昭和34年に看護協会の目的を達成するための団体として結成されました。看護職の代表を国政の場へ送り、看護協会と看護連盟が一体となって組織的支援をする活動が、現在も継続されています。少子・高齢社会を迎えている日本のこれからの医療・介護・福祉を支えていくのは看護職です。看護職がキーパーソンとして活躍していくためには、「看護の専門職としての質向上」が必要であり、そのためには「就学環境の充実」が必要です。そして、それを実現するためには「政治の力・行政の力」が不可欠です。国政の場で看護職の議員が目的達成のために活躍できるよう、これからも支援していきたいと思えます。



宮城県看護連盟会員研修会に参加して

石巻赤十字病院 阿部 和枝

令和2年1月11日に開催されました、会員研修に参加してきました。「看護連盟はなぜ誕生したのか」と題して前宮城県看護連盟会長であり、現日本看護連盟副会長であります富田きよ子先生のお話でした。第2次世界大戦の敗戦から始まり民主主義国家に影響され女性にも選挙権が与えられたことや、看護師の国会議員が落選すると厚労省の看護課がすぐに廃止されたこと、看護協会と看護連盟の生い立ちなど大変興味深くお話を伺うことが出来ました。講義の主題でもある【看護連盟は、看護協会の目的・政策実現のために結成された事】は残念ながらあまり知られていないのが現実で、私の周りでも「看護連盟に入るメリットは何ですか?」と聞かれることが時々あります。そんな中で看護管理者のマネジメントラダーに「政策立案能力」が指標の一つとして加えられたことは、これからの看護界や臨床の現場を改善していくうえでとても重要な意味を持つものだと感じました。看護師ひとり一人が自覚を持ち、自ら考え現場をより良いものにしていくツールとしてラダーを活用していけるように私自身も自分ができることが何かを考え実践していきたいと思えました。



令和2年1月11日(土) 仙台ガーデンパレス

講師：相沢光哉自民党県連顧問「宮城県政あれこれ」

宮城県看護連盟会長 中村 恵美子

宮城県政のこと：

村井知事はH17年(2005年)浅野史郎知事(3期)のあと、選ばれた。性格は明るく、率直な性格で、陰にこもらず、はっきり態度にあらわす。

あっけらかんにも見えるが、説得力がある。36万票とって当選した。官から民へ、をキャッチフレーズに富県戦略、県民総生産10兆円を訴え、トヨタ自動車、東京エレクトロンの誘致に成功した。島野市政が長かった仙台市は、健康都市が看板で公害等を恐れ、工業誘致に消極的だった。宮城県人は陰で人の噂を言い、足を引っ張る人が多く、新潟県人とえらく違う。村井知事は関西人特有のバイタリティを活用している。

東日本大震災では自衛官出身であることを積極的に生かし、国に対してもはっきり行動した。当時は民主党政権下、松本龍初代復興大臣の失脚の原因が宮城県庁で起きたり、復興庁を「査定庁か」と知事が喝破している。国への要望はすべて民主党幹事長に一元化せよというんでもない時代、知事もやむなく民主党県連に予算書等を届け説明した。

東日本大震災の災害復興費は総額で約32兆円、全額国からでた。

防潮堤工事もコンクリート堤防となったが、岩沼市だけ「千年希望の丘」で宮脇昭理論による命を守る森の防潮堤を整備した。石巻市の大川小学校では84人の生徒・教職員が津波の犠牲になった。遺族らの訴訟は最高裁の上告棄却によって県、石巻市が敗訴し、約22億円の賠償金を石巻市が負担することになったが、事実上の事故検証委員会を仕切った文科省の無責任さはもっと追究されるべきと思う。

村井県政の危機寸前になりかねなかったのは医学部新設の際、東北福祉大・仙台厚生病院・栗原市のスキームが崩れ、知事がにわかに関城大学に医学部設置のカジを切り迷走した。

結果的に東北医科薬科大学に認可が下りたが、万が一県立医学部になっていたら県財政は間違いなく破綻していた。

空港民営化、水産特区、気仙沼大橋架橋、上工下水一体化みやぎ方式、防災拠点整備、県民会館・県美術館の移転問題など、前進したものの半面、県市民が懸念や疑問を持つ事業も少なくない。最近では宿泊税問題も飛び出した。

特に県美術館の移転は唐突感があり、現在地の近くにある国有地(東北大学職員官舎12棟)の活用が可能であれば、わざわざ宮城野区に移さなくともよいはずと思う。

※相沢先生にお話を聞いて、東日本大震災から最近の話題である美術館移転のことまで、知事をはじめ県議会の議員さんたちが、常に県民の利益のために行動してくれていることをあらためて知ることが出来ました。有難うございました。





外崎浩子選挙事務所宮城県議会議員(泉区)の ボランティアで学んだこと

けやき支部 西村 純子

昨年10月に宮城県看護連盟より、宮城県議会議員(泉区)外崎浩子選挙事務所へ手伝って欲しいと電話が入りました。翌日、中村会長が高森市民センターで開催される「とのさき浩子スタートアップ集会」にご出席と伺い、早速私も同伴させて頂きました。

スタートアップ集会の前日から台風による被害が発生した為、応援演説予定者の欠席者が多く少し寂しい幕開けとなりました。そのような中、集まって下さった皆さんに外崎先生は「何としても今回の選挙に当選させて頂きたい。」と熱く思いを語られました。

先生は与党唯一女性議員で、三期を務めた議席をまさか失うとは思っていなかった。息子の太郎さんから「お母さんの名前が無かったよ。」と電話で告げられた時、「油断した。」と絶望感、無気力、病に倒れた苦悩の4年間を振り返られました。閉じこもりがちだった先生を、大高森地域の人達が声をかけて引っ張り出して下さったことや、様々な活動を通して徐々にご恩返しの気持ちが高まっていった様子が会場にはすすり泣きの声も聴かれました。私も微力ながら、是非応援させて頂きたいと思いました。

集会終了後、選挙事務所へ直行しました。事務所には膨大なチラシや、住所毎に分類するハガキ等が山積みされ、オリエンテーション後作業が開始されました。作業方法の段取りや進め方をテキパキ説明する若者の指導力に目を見張るものがありました。手伝いの人達は職種や年齢層もバラバラ、しかしまとめる説得力が抜群の上、「有難うございます。」「お願いします。」「助かります。」等、ねぎらいの言葉がかけられ、相手の方も笑顔で答える事務所の中のワンチームを感じることが出来ました。後になって知ったのですが、若者は現役東大生、この年齢になって、「はがきに貼るシールは1ミリも曲がっては、受け取る人に失礼です。大事な1票を失うことの無いように」と念を押された言葉は、自分を律する学びとなりました。作業の皆さんは粛々と手を休めることなく、頑張っておられました。そのような中、子供食堂を運営されているご夫婦や、奥様方が隣接したテントに美味しい昼食を用意された一時、楽しさも味わいました。

先生は「落選の翌日から選挙に備えた準備がはじまるというのに、なかなか踏ん切りがつかずスタートが出遅れてしまった。」と。後援会の皆さんは口に出さないものの、苦戦が脳裏から離れなかった様子、それでも作業に没頭していた姿が思い出されます。私も寝ても覚めても「町内会の皆さん、母とのさき浩子をよろしくお願いします。」の選挙カーの息子さんの声が耳から離れませんでした。「私も頑張るぞ!!」と登り旗を手に路肩で「宜しくお願いします!!」と手を振る私に目を合わせ答えてくれる人、有難く心の中で手を合わせずにはいませんでした。

10月27日の当選確率発表の夜、早々とテレビ画面を食い入るよう見つめる面々、泉選挙区(定数5)は、現職4人・外崎1・立民1人・新人の擁立選挙戦看護師小畑仁子(41)内・落選1名。

外崎浩子当選確実発表に、静まりかえっていた事務室が「バンザイ!」歓喜と共に皆、側にいた人達と抱き合い涙しました。間もなく当選された外崎浩子先生がご来場、そのお姿は凛として慎ましやか、オーラの輝きで眩しく感じました。

外崎浩子先生の基本方針…政策「人生100年時代 健康に安心安全に暮らす宮城を守る。宮城の将来を担う子供たちを育てる。」に私も夢と希望を託したいと思います。

貴重な体験で得た感動と学びのボランティア、本当に有難うございました。



コスメティック・アイダ

宮城県で化粧品を製造し続けて30年以上!

看護連盟様限定、工場直送にて全商品**40%OFF**でご案内中です!

コスメティック・アイダからのご案内

「リフレッシュ研修会」・「化粧品販売会」・「化粧品無料体験講習会」を好評受付中です!!

(講師: 日本化粧品検定1級有資格者)

お肌との上手な付き合い方や美肌に導く美容知識などをご紹介します。大変ご好評につき、県内の各病院様に研修会などを開催中! リピート研修のご予約、依頼も頂いております!



2019年12月発売

新製品

「米ぬか発酵コスメ」誕生!



レチエ
スキンコンディショナー
150mL

~~6,000円~~ (税抜)

→ **3,600円** (税抜)



レチエ
モイスチャーリップ
3.5g
~~1,800円~~ (税抜)
→ **1,080円** (税抜)

連盟会員様
ご注文実績、
200個以上!



※ 美白化粧品
ホワイトニング
ローション J 120mL
~~4,500円~~ (税抜)
→ **2,700円** (税抜)



※ 美白・整肌美容液
ホワイトニング
エッセンス J 60mL
~~5,000円~~ (税抜)
→ **3,000円** (税抜)

連盟会員様限定の
ご注文価格と
なります!



※ 美白クリーム
ホワイトニング
クリーム J 50g
~~5,000円~~ (税抜)
→ **3,000円** (税抜)

※メラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ。

上記化粧品は現在、**宮城県知事公式贈答品**としてご利用いただいております。
なお上記以外にも、様々な種類の化粧品を取り揃えております。

弊社化粧品をご注文を頂いた宮城県内の各病院様

東北公済病院様・東北医科薬科大学若林病院様・大泉記念病院様・黒川病院様・
総合南東北病院様・仙石病院様・広南病院様・石巻赤十字病院様

ご注文や研修会について等、詳しくは下記お問い合わせ先へ、
お電話もしくはE-mailにて、ご連絡下さい。

○株式会社 コスメティック・アイダ○

お問い合わせ先



コスメティック・アイダは総合化粧品メーカーとして、30年以上にわたり個性的でプロも認める品質のスキンケア、メイクアップ等、あらゆる化粧品をお客様に提供しています。

株式会社 コスメティック・アイダ 宮城本工場

〒989-2324 宮城県亶理郡亶理町逢隈高屋字堂田42-4 TEL:0223-23-0070 FAX:0223-23-0550
E-mail: i-satou@e-laitier.com (担当: 広報係 佐藤)

東洋羽毛

水と、空気と、睡眠と。

睡眠セミナー 無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

＊—— 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです —— ＊

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただきます。

《テーマ例》

- ★ 睡眠習慣を整え、キラキラ輝く私に
- ★ よりよく眠る為のヒント 睡眠6カ条
- ★ 体内時計を整えてよりよく眠る方法



東洋羽毛イメージキャラクター 桃井かおりさん

TUK 東洋羽毛北部販売株式会社 仙台営業所 〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井一丁目29番地の13 7/11 0120-023-337 030-200121-1



Standard Model

冠婚葬祭や公式行事に、女性を美しくコーディネートするクイーンパールのスタンダードモデルの本真珠セットです。

0120—004—083

クイーン・パール

仙台市太白区茂庭台4丁目3-11

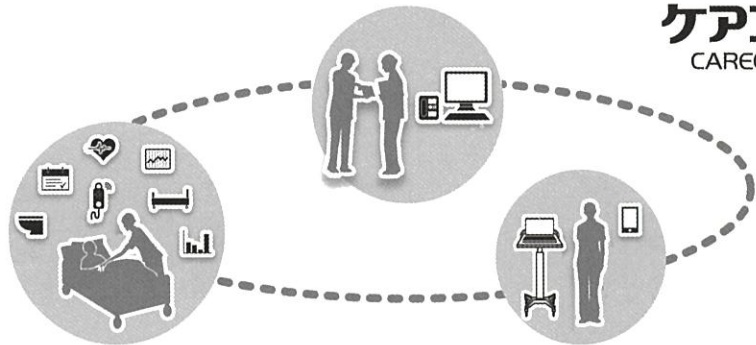
Since 1994 23th Anniversary

www.queen-pearl.com

病棟業務支援プラットフォーム

NICSS-EX8

NICSS-EXは
あらゆる看護情報を、
どこにいても、
必要なかたちで提供します。



ケアコム
CARECOM

株式会社ケアコム【仙台支店】 〒981-0911 仙台市青葉区台原 4-11-33 サンハイツ台原 2F
Tel. 022-272-8781 (代) Fax. 022-272-8783 <http://www.carecom.jp/>



会員募集！

あなたの力が連盟活動を支えます。
職場の声を国政に反映させましょう！



- 正会員 (年会費) 8,000円 (本部会費5,000円 県会費3,000円)
- 特別会員 (年会費) 8,000円 (正会員の経験を有し、未就業で現在看護協会に入会していない方)
- 賛助会員 (年会費) 2,000円 (看護連盟の趣旨に賛同していただけの方であればどなたでも入会できます)
- 学生会員 (年会費) 無 料 (看護学生で看護連盟の趣旨に賛同していただけの方)

お問い合わせ(事務局)

TEL. 022-293-1720 FAX. 022-293-1727
E-mail:renmei-miyagi@lily.ocn.ne.jp